

教育：新規児用

受付印

令和6年度 施設型給付費・地域型保育給付費等
支給認定（現況届）申請書（兼申込書）

寒河江市長 様
(管 理 者 様)

令和 年 月 日

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る支給認定を申請します。また、市が施設型給付費・地域型保育給付費等の支給認定に必要な個人番号、市町村民税の情報（同一世帯者を含む）及び世帯情報、個人番号を閲覧すること、その情報に基づき決定した利用者負担額及び申請内容について、特定教育・保育施設等に対して提示することに同意します。

保護者署名 _____

保護者住所	寒河江市					
連絡先電話番号	自宅		緊急連絡順	①	②	③
	父携帯		母携帯			
申請に係る児童	ふりがな氏名	生年月日	性別	障害者手帳の有無	認定者番号 個人番号	
		平成・令和 年 月 日 (R6.4.1時点年齢 歳)	男・女	有・無		
健康状態	1. 異常なし 2. アトピー 3. アレルギー () 4. ぜんそく 5. その他、障がい、発達面で気になること ()					
保育の希望の有無(※1)	有 : 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育所等において保育の利用を希望する場合(幼稚園等と併願の場合を含む)					
	無 : 幼稚園等の利用を希望する場合(保育所等と併願の場合を除く)					

※1 「保育所等」とは、保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育を、「幼稚園等」とは、幼稚園、認定こども園(教育部分)をいいます。(以下同じ)

①世帯の状況 (該当する□にチェック(☑)し、両親、同居する者について記入)

家庭の状況	□ ひとり親家庭 ・ □ 障がい者(児)のいる家庭 ・ □ 左記以外						
生活保護の適用の有無	□ 適用無し ・ □ 適用有り (年 月 日保護開始)						
区分	ふりがな氏名	児童との続柄	生年月日	職業(勤務先名等)又は学校名等 ※令和6年4月1日時点の見込	市町村民税課税の有無(※2)	障がいの有無	個人番号
申請児童以外の同居する者		父	昭・平・令 年 月 日	TEL	有・無	有・無	
		母	昭・平・令 年 月 日	TEL	有・無	有・無	
			昭・平・令 年 月 日		有・無	有・無	
			昭・平・令 年 月 日		有・無	有・無	
			昭・平・令 年 月 日		有・無	有・無	
			昭・平・令 年 月 日		有・無	有・無	

※2 令和5年度の市町村民税の有無について、いずれかに○をつけてください。

②利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用を希望する期間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日・就学前まで
利用を希望する施設（事業者）名	施設（事業者）名
	第1希望 第4希望
	第2希望 第5希望
	第3希望

③保育の利用を必要とする理由等（保育の希望が「有」の方のみ）（該当する□にチェックし、必要事項を記入）

現在の保育状況	<input type="checkbox"/> 家庭で見ている ・ <input type="checkbox"/> 実家で見ている ・ <input type="checkbox"/> 認可保育所に通っている <input type="checkbox"/> 届出保育施設等に通っている ・ <input type="checkbox"/> 幼稚園に通っている ・ <input type="checkbox"/> その他 （保育している者、利用施設名、その他詳細等： ）			
保育の利用を必要とする理由	続柄	必要とする理由		備考
		<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 妊娠・出産 <input type="checkbox"/> 疾病・障がい <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> 虐待・DV <input type="checkbox"/> その他		
希望する利用時間	平日	時 分 ~ 時 分	土曜	時 分 ~ 時 分

【その他】

*市記載欄

利用施設（事業者）名	
備考	

*施設記載欄（施設（事業者）を經由して市に提出する場合）

受付年月日	令和 年 月 日
施設（事業者）名	（事業所番号： ）
担当者氏名（連絡先）	（連絡先）
利用契約（内定）の有無	有（契約・内定（ 年 月 日契約（内定））） ・ 無
備考	

記 入 上 の 注 意（新規児用）

記入にあつては、字は楷書ではっきりと書き、本「記入上の注意」をよくお読みになってご記入ください

この支給認定申請書は、保護者が次の点に注意し記入のうえ寒河江市子育て推進課（施設（事業者））を経由して提出する場合は、利用を申し込んだ施設）に提出してください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

（表面）

- 1 「保護者署名」欄は、申請内容をよく確認のうえ、署名してください。
- 2 「申請に係る児童」の欄は「氏名」にふりがなを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 3 「障害者手帳の有無」の欄は、申請児童に係る障害者手帳等（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等）の有無について、該当するものを○で囲んでください。申請にあつては、障害者手帳等の写しを添付してください。
- 4 ①「家庭の状況」欄及び「生活保護の適用の有無」欄は、該当する□にチェックしてください。
- 5 ①「申請児童以外の同居する者」の欄は、申請に係る児童の両親及び同居している親族等の全員（申請に係る児童本人を除く）について記入するとともに、「市町村民税課税の有無」欄及び「障がいの有無」欄は該当するものを○で囲んでください。「市町村民税課税の有無」欄については、当年度分の市町村民税についてご記入ください。「職業（勤務先名等）又は学校名等」については翌年度4月1日時点の状態を記入し、就学中の者がいればその学年を合わせて記入してください。また、同居する者で、提出時に寒河江市に住所がなく、翌年度4月1日までに転入予定がない場合は、個人番号（マイナンバー）を記入してください。なお、障がいの有する者がいる場合、障害者手帳等の写しを添付してください。

（裏面）

- 6 ②「利用を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間を記入してください。
- 7 ②「利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設（事業者）を希望する理由（例えば、すでに兄弟が利用している、家からの距離が近い、通勤路上にある等）を記入してください。
- 8 ③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合に記入してください。（「無」を○で囲んだ場合は記入の必要はありません。）
- 9 ③「現在の保育状況」は該当する□にチェックし、（ ）内に保育している者や利用施設名等を記入してください。また、該当するものがない場合は「その他」にチェックし、（ ）内に具体的な状況を記入してください。
- 10 ③「保育の利用を必要とする理由」の欄は、表面の①「世帯の状況」の欄に記入した児童の世帯員のうち、両親が児童を保育できない理由が下表(1)～(9)に掲げるいずれの場合に該当するかを判断して、該当する全ての□にチェックしてください。なお、(1)～(9)の場合以外で児童を保育できない理由がある場合（親のいない家庭など）は「その他」にチェックし、内容を備考欄に記入してください。また、「続柄」の欄について、同一の「続柄」に属するものが複数いる場合には、備考欄に氏名を記入してください。

※ 保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の認定基準

保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも（両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者）が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1)就 労 等：児童の保護者が日常的に家庭の外で仕事をするため、その児童の保育ができない場合
- (2)妊娠・出産：児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合
- (3)疾病・障がい：児童の保護者が病気、負傷、心身に障がいがあり、その児童の保育ができない場合
- (4)介護・看護：児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障がいのある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合
- (5)災 害 復 旧：火災、風水害、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
- (6)求 職 活 動：児童の親が求職活動（起業準備を含む）を行っているため、その児童の保育ができない場合
- (7)就 学：児童の親が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）のため、その児童の保育ができない場合
- (8)虐待・DVのおそれ：児童の保護者が児童虐待を行うおそれや、配偶者からの暴力により保育を行うのが困難な場合
- 11 その他の欄は、特に記載が必要な場合に記入してください。

（留意事項）

支給認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）の利用については、次の場合がありますので、あらかじめご承知ください。

- ・ 保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
- ・ 希望者が多数いるため希望する施設を利用できない場合
- ・ 保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合